

石と町とアタシと

～あきねえ便り～ 10月号

10月です！うちの目の前には幼稚園があって、毎日園児たちが運動会の練習に励んでいます。ちっちゃいカラダで必死に走ったりお遊戯したり・・・可愛くておもしろくていつまで見ても飽きません。ただひとつ問題は、みんなとっても歌が下手なんです。(汗) あの歌聴いたとたん、力が抜けてしまいます・・・

こんにちは！アタシあきねえです♪

父を亡くした時、お寺のご住職に言われた言葉がきっかけになり、銀行員を辞めて「石材ケア」の道に。太い腕と、頑丈な体を武器に(!?)お墓の汚れと向き合う毎日を過ごしています。

◆◆◆今月のピックアップ エフロ◆◆◆

エフロは、一般の方だけではなく、施工業者にとっても悩みの種です。その原因や防止対策については様々な案がありますが、完全に防止することはできないとも言われています。しかし、エフロを最小限に抑える方法を知り、発生時には適切に除去し、定期的なメンテナンスをしていくことが大切だと思います。



こんなにスッキリするなんて！と喜びの声が！(^o^)/

玄関までの階段。洗浄をする業者が見つからず長い間放置することに・・・

施工後

施工前

さて、九月の案件です。まずは右の写真を！意外と口にする。この正体はエフロ。外柵などの目地から白く垂れた様な固まりのことで、正式にはエフロレックス(白華現象)といひます。原理は、モルタル中の水酸化カルシウムが、浸入した雨水などに溶けて目地やクラックからにじみ出し、空気中の炭酸ガスと反応して炭酸カルシウムとなるためです。



同じような条件下でも、発生の有無があるのは、水捌けの関係でしょうか？

外柵のケース。目地の周りや階段の表面に白く流れ出ています！(@_@:)

施工後

施工前

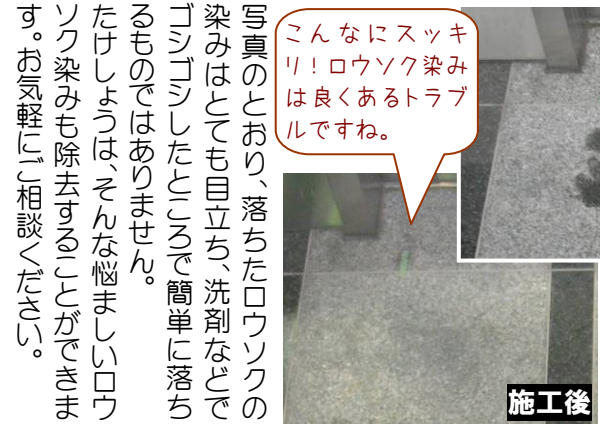
その防止対策は、セメント混利用吸水防止剤を使用したり、目地切れを起こさないよう目地の充填を確実に行うなどで、完全に防止するのは困難と思われれます。エフロは施工直後から一定期間に最も起こりやすく、その後は次第に減っていきます。たけしょうでは発生してしまったエフロを除去し、再発防止策を講ずることも可能です。

The Bambooooo!!

10/3ザ・バンブー(=竹 つまり、社長の竹中率いるバンドってことですね~♪)の初ライブが無事終了しました！！お客さまはなななんと！200人！？\(\◎◎)/!



この日は埼玉中小企業家同友会(簡単に言うと社長の学校の)の全県経営研究集会でした。『100年に一度の不況にどう向き合うか~今中小企業経営者がなすべきこと~』など興味深い講演のあとの懇親会。県知事、さいたま市長のご挨拶から始まり余興にはザ・バンブーが。変な汗が背中を流れながらも、堂々と無事ライブを終えた4人。もしかして、みんな意外と大物かも！?(・。・)



こんなにスッキリ！ロウソク染みは良くあるトラブルですね。

黒御影のパナー仕上げではこんなに目立ってしまいます。

施工後

施工前

次はロウソク染みの除去です。今回の案件は、お墓ではなくお寺の会館の入口。お葬式などの際にできた染みが、エフロトランス付近に点々と付いていました。

TakeShoコミュニケーションズ株式会社

〒338-0824
さいたま市桜区上大久保 9-16
TEL 048-699-9731
FAX 048-699-9730

●たけしょうHP

- ・石材・木材ケアメンテナンス
- ・ハウスリフレッシュで検索
- ・墓石リフレッシュ
- ・墓石クリーニングで検索

墓石ケアアドバイザーの“あきねえ”こと、浦野明子までお気軽にお電話ください！お見積り無料です♪

社長ブログ「楽しくやろ-ぜい!ウマツラ日記(^_^♪)」もHPからどうぞ!

